

2019  
6月 須坂高校 たより

# 臥龍魂 熱・意気・かり



## ☆生徒総会延長戦(6/3)

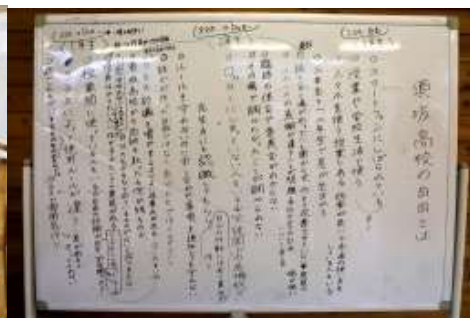
生徒会長は「須坂高校は永く受け継がれる“自主・自立”の精神を体現し続ける奇跡の高校」と語ります。まさに生徒の自治活動の様子が反映される生徒総会が白熱し、延長戦が開催されました。

生徒総会の第5号議案「『凡事徹底』と自由な学校を築くために」に多くの意見が出され、議論が尽きなかったため、3日(月)の放課後にフリートーク「生徒総会延長戦～須坂高校の自由とは～」が開催されました。生徒会執行部の呼びかけに30名近い生徒が集まり、活発な意見交換がされました。議論は、スマホの利用からルール作りの是非、自由と責任について、など多岐にわたりました。

30名近い生徒が多目的室に集まり

次々に意見を出して活発に討議

議論の成果です



「ルールを決めれば自由ではなくなる」また、「スマホの利用は自己責任」という意見がありました。哲学的な対話が続いています。今回のフリートークも時間切れで、次回に続くそうです。さらなる議論の深まりを期待したいです。

## ☆りんどう祭ご来場ありがとうございました☆(6/29—30 一般公開)

2日間での合計来校者数 3,508名は、大成功と言われた昨年度の3,100名を超える新記録です。本当にありがとうございました。

### りんどう祭、準備開始！(6/22)

今年のテーマは『銀鱗龍驤』。「龍驤とは、龍が躍りあがって天に昇るように勢いが盛んであること。令和初のりんどう祭として全校が一体となり、成功に向かい、銀色の鱗を翻して躍り上がるよう龍のように、威勢よく、華々しくりんどう祭を盛り上げる。」という願いが込められています。

### 龍建立(6/26)

りんどう祭準備の最終盤を迎えた26日が「龍建立」でした。龍長から、建立の手順や注意事項について説明を受けた後、全校生徒がグランドに出て、各パートを分担して龍を立てます。龍を持ち上げて運ぶ人、ザイルを引く人、「りんどう祭讃歌」を大声で歌い応援する人…。

夏を思わせる強い日差しのもと、鱗を輝かせながら「銀龍」が立ち上がりました。

今年のパンフレット表紙です



銀龍の前で全校記念撮影



黒法被の龍執行が気合いを入れ、力を合わせて運び、ザイルを引いて立ち上げます。



太鼓を響かせて歌う「りんどう祭讃歌」

須坂保育園児さんに囲まれ、大人気の龍長



伝統の寸劇はシリアスありアクションあり、りんどうの歌声に感動！最後は祭長から涙と感謝の閉祭宣言



校内祭は、午前中にクラス対抗の借り物競走など、「楽しみ楽しませる」ことを競う競技の連続に、会場は大興奮。午後はメセナ大ホールでりんどうの歌声。この1ヶ月、朝早くから学校のあちこちで歌声が響きました。クラス全員で作りに上げる合唱の楽しさと感動を味わえるのは高校生の特権。楽しみ尽くした3時間でした。